

中期経営計画における経営目標・経営指標の進捗状況

法人名等	目標の内容・実績				
【法人名】 公益財団法人 埼玉県産業文化センター	目標	施設利用率 【令和4年度】 ・大ホール 80%以上 ・小ホール 84%以上 ・国際会議室 77%以上 ・展示場 68%以上 ・会議室 87%以上	公益目的事業数等 【令和4年度】 ・文化振興事業 7事業以上 ・産業振興事業 8事業以上 ・社会貢献事業 5事業以上 ・その他事業 7事業以上 ・日本フィル平均入場者2,100人以上	施設利用者満足度 【令和元年度～令和5年度】 前期、後期とも90%以上 *有効回答中「大変よい」と「よい」の占める割合	施設内における事故件数 【令和元年度～令和5年度】 事故発生件数 0件
	各年度の実績	【令和元年度実績】 ・大ホール 85.6% ・小ホール 86.0% ・国際会議室 79.5% ・展示場 66.0% ・会議室 83.1% 【令和2年度実績】 ・大ホール 20.3% ・小ホール 22.8% ・国際会議室 24.3% ・展示場 32.0% ・会議室 52.7% 【令和3年度実績】 ・大ホール 44.8% ・小ホール 32.2% ・国際会議室 40.2% ・展示場 37.7% ・会議室 61.2% 【令和4年度実績】 ・大ホール 93.6% ・小ホール 81.6% ・国際会議室 77.3% ・展示場 52.6% ・会議室 73.9%	【令和元年度実績】 ・文化振興事業 13事業 ・産業振興事業 11事業 ・社会貢献事業 12事業 ・その他事業 5事業 ・日本フィル平均入場者2,132人 【令和2年度実績】 ・文化振興事業 6事業 ・産業振興事業 9事業 ・社会貢献事業 2事業 ・その他事業 6事業 ・日本フィル平均入場者633人 【令和3年度実績】 ・文化振興事業 9事業 ・産業振興事業 9事業 ・社会貢献事業 5事業 ・その他事業 7事業 ・日本フィル平均入場者890人 【令和4年度実績】 ・文化振興事業 10事業 ・産業振興事業 12事業 ・社会貢献事業 7事業 ・その他事業 8事業 ・日本フィル平均入場者1,116人	【令和元年度実績】 前期 98.3% 後期 94.7% 【令和2年度実績】 前期 100% 後期 97.7% 【令和3年度実績】 前期 100% 後期 - 【令和4年度実績】 前期 - 後期 95.7%	【令和元年度実績】 事故発生件数 0件 【令和2年度実績】 事故発生件数 0件 【令和3年度実績】 事故発生件数 0件 【令和4年度実績】 事故発生件数 0件
	法人による自己評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、会議室・展示場の施設利用率は令和3年度より大幅に改善したものの目標には達しなかった。感染症直接の影響だけでなく、オンライン会議の浸透など、感染症に伴う社会情勢の変化もあり、感染症流行前水準には到達していない。一方、ホール棟は大規模改修工事による休館で、顧客離れの懸念があったが、大・中規模催事の誘致や新規顧客開拓など積極的な営業活動により、小ホールを除き目標を達成できた。引き続き、積極的な営業活動及び利用者が安心・安全に利用できる施設運営に取り組んでいく。	感染状況や社会情勢を勘案しながらオンラインでの開催等を行い、目標事業数を達成できた。文化振興事業の中核である「日本フィルさいたま定期」の平均入場者数はホール棟の大規模改修工事中は、定員が少ない埼玉会館(1,315名)で開催したため、目標を達成できなかった。ホール棟の大規模改修工事を終え、ソニックシティ大ホールで実施した第136回定期は2,298名の入場者があった。今後も県民の皆様が安心して参加できる質の高い文化・産業・国際交流・社会貢献等の事業を実施していく。	“すべてはお客様のために”を経営理念として利用者サービスの向上に努め、施設利用者へのアンケート調査を年2回実施している。上期は大規模改修工事のため実施はなかったが、下期では、非常に高い満足度を得ることができた。今後もお客様のニーズに対応した質の高いサービスの提供に努めていく。	ホール棟の大規模改修工事を無事終え、令和5年2月に再開館した。利用者や来場者が安心して快適に利用できる施設の運営に努め、大きな事故の発生していない。今後も安全の確保に努めていく。
【中期経営計画の期間】 令和元年度～令和5年度					